

2018年(平成30年)6月7日(木曜日)

花ざかりの多摩PR

多摩地域を舞台に活動するまち歩き研究会「多摩めぐりの会」のメンバーが、地域に自生する花を撮影し、ホームページ(HP)に掲載している。題して「多摩の花ごよみプロジェクト」。自然に恵まれた地の利を生かし、四季折々の花を通じて、住民たちに地域への愛着を深めてほしいという願いを込めたとい

会 歩 ち ま 元 地

いう。

同会は今年2月に発足した。ご当地検定「多摩・武蔵野検定(略称・タマケン)」の合格者たちが中心メンバー。3月からは、多摩地域の各地を訪ねるガイドツアー「多摩めぐり」をスタートさせた。

同会事務局長の関根充さん(69)によると、多摩地域には約2000種の植

自生植物撮影、HPで紹介

物が自生し、英国全体の約1700種を上回るという。関根さんは「多摩は花を訪ね歩くことでも絶好の場所。地域を身近に感じられるし、楽しみながら健康も維持できる」と話している。

同会では、メンバーを募集している。23日には、八王子城跡などを巡るガイドツアーを予定している。

問い合わせは、同会事務局にメール(tama.meguri@gmail.com)で。